

01 sakuya

外国語学部で学んだ人たちに共通するのは、
常識がたくさんあることを
知っている
ということ

持木百合香
Yurika Mochiki

比較文化専攻 ハンガリー語
2009年卒

「何の仕事してるんですか？」
って聞かれるとめっちゃ困ります。

シェアキッチンの企画運営、
雑貨をつくる人、
ワークショップのコーディネートもすれば、
バーにも立つし、デザインもする。

本当にいろんなことをやりすぎてて、
一言じゃ言い表せない。



職業は「持木です」って答えたいくらいです。
振り返ってみれば
今も学生時代と同じようなことを
している気がしますね。

社会に出てから気付いたのは、
外国語学部卒業生は
「常識がたくさんあることを知っている」
という点で共通しているということ。

自分以外のことにもちゃんと興味をもって、
いろんな角度から世界を見ることができる。

だからこそ、人にやさしくなれる。

私も大変だけど、あの人も大変なんだ、って。

— 彼女が実践するのは、ひとつの仕事に縛られない自由な働き方。繋がっていく信頼関係を
手繰り寄せるように、ある種「季節労働」的に働く生き方は、ひとつ所に留まって働く
という私たちの固定観念をすりとすり抜けていく —

続きはWEB「外語マガジン sakuya」で。

卒業生の
インタビュー
毎月更新



sakuyakai.net/magazine

外語の先輩に、会おう

咲 耶 会

(大阪外国語大学・大阪大学外国語学部同窓会)